

事業No.	事業名	事業費
No.15	水道施設のダウンサイジングの検討	0千円
No.16	水道施設の効率的な運用	43,630千円
No.17	水道施設撤去事業	480,623千円

施策11) 水道施設の新設・更新 11,700,327千円

No.18 水道施設整備計画の推進

No.19 水道施設新設事業

No.20 水道施設更新事業 主要事業

・水道事業は典型的な装置産業で施設の維持管理や新設・更新にかかる費用が事業費の大部分を占めており、施設の老朽化による更新需要の増加は、事業経営に大きな影響を及ぼすこととなります。そのため、「水道施設総合整備計画(水道施設長寿命化計画)」に基づき適切な維持管理による長寿命化を図るとともに、「水道施設総合整備計画(水道施設整備計画)」において国、他事業体の動向や本市のこれまでの使用実績等を勘案して新たな更新基準として設定した「標準使用年数」や、施設の重要度に応じて設定した「延長使用年数」に基づき浄水施設や配水施設の計画的な更新を行います。

・施設の新設・更新に当たっては、水道水の安全性と安定性の維持・向上を図るとともに、環境への影響や効率化を考慮し、より効率の良い機器を採用するなど、機能向上に努めます。また、水道施設総合整備計画の水道施設耐震化計画等の各災害対策の考え方等を踏まえ、耐災害性の強化を図ります。

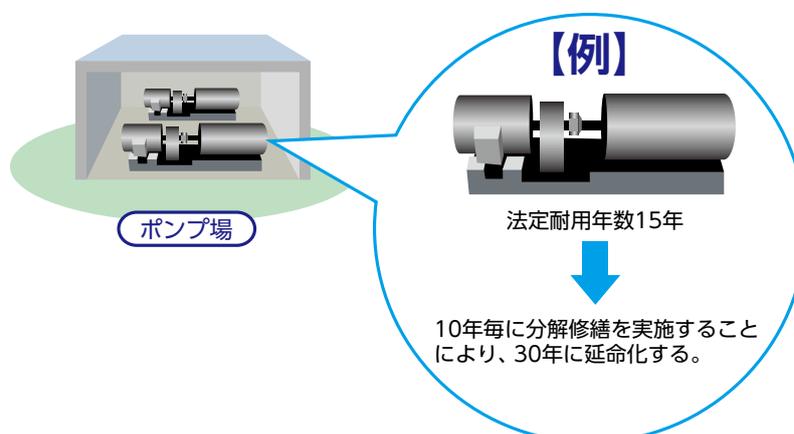


図71 長寿命化対策と施設更新イメージ

表50 新設事業の年次計画

区分	R4	R5	R6	R7	R8
浄水施設	・平浄水場送水管仕切弁・排水弁新設 ・山玉浄水場凝集池点検歩廊設置		・山玉浄水場ITV設備設置 ・川前浄水場さく井		・上野原浄水場女子トイレ設置
配水施設	・葉山減圧弁新設	・勿来町四沢前ノ内流量計新設 ・錦町江栗大町流量計新設	・埴第2ポンプ場遠隔監視設備設置		・諏訪下電動弁新設
区分	R9	R10	R11	R12	R13
浄水施設					
配水施設	・若葉台流量計テレメータ設置			・御殿減圧弁新設	

表51 更新事業の年次計画

区 分		R4	R5	R6	R7	R8
浄水施設	設備単位	6件	10件	7件	12件	6件
配水施設	設備単位	13件	11件	11件	10件	7件
	施設単位			・好間工業団地2号減圧井 ・堤ノ上調整池		・上片寄1号配水池 ・頭巾平ポンプ場 ・長倉ポンプ場
区 分		R9	R10	R11	R12	R13
浄水施設	設備単位	10件	6件	9件	6件	11件
配水施設	設備単位	9件	8件	11件	8件	9件
	施設単位		・フラワーセンター配水池 ・岡小名山田作ポンプ場	・北神谷ポンプ場	・上片寄2号配水池 ・カ石ポンプ場	

※設備単位の更新は、施設のポンプ設備、電気設備又は計装設備等の設備単位で更新を行うものをいう。施設単位の更新は、施設全体の更新を行うものをいう。ただし、浄水場の施設単位の更新にあつては、浄水場再整備事業で整理する。

事業No.	事業名	事業費
No.18	水道施設整備計画の推進	0千円
No.19	水道施設新設事業	592,370千円
No.20	水道施設更新事業	11,107,957千円